

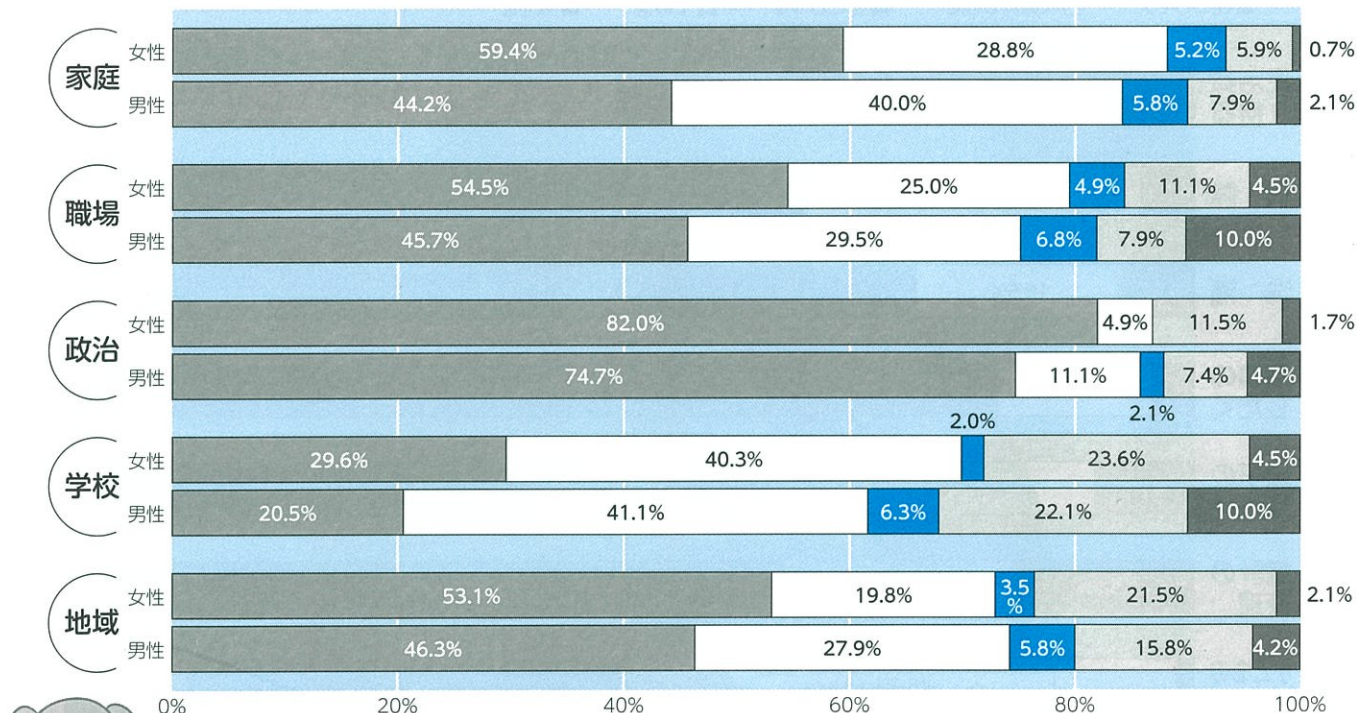
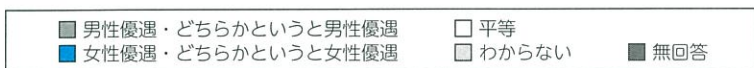
津山市では、「第4次津山男女共同参画さんさんプラン」に基づき、性別にかかわらず、自らの意思と価値観により、家庭、職場、学校、地域など社会のあらゆる分野で個性と能力を十分に発揮することができる「男女がともにさんさんと輝けるまち津山」の実現に向けて取り組んでいます。

この調査は、市民の皆さんに男女共同参画に対するお考えやご意見を伺い、今後の施策を検討するうえでの基礎的な資料とさせていただくために実施しました。

【調査の概要】 津山市内在住の18歳以上の男女各1,005人計2,010人を対象に、令和3年8月に実施

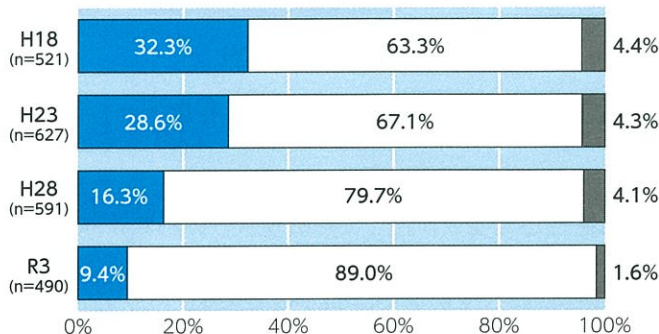
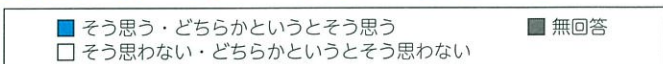
配布数：2,003 (7通返戻)      有効回収数：490人 (女性288人 男性190人 性別答えたくない6人 性別無回答6人)  
回収率：24.5%      ※単回答の答えの割合の数値をすべて足しても「100.0」にならないことがあります。

## ● 家庭・職場・政治・学校・地域において、男女が平等になっていると思いますか？ 【男女平等意識】



「学校」では「平等」が最も多くなっていますが、その他の分野では「男性優遇」と思っている人が4割から8割を占めています。

## ● 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきだと思いますか？ 【性別役割分担意識】



調査を重ねるにつれて、「そう思う・どちらかというと思う」と回答した割合が低くなっています。

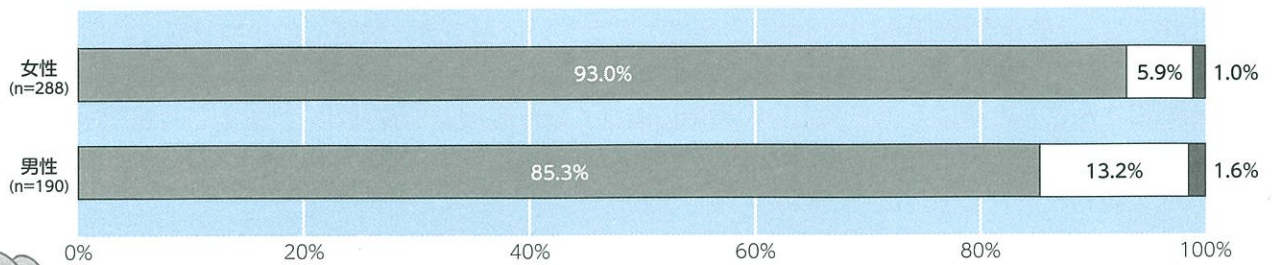
今回の調査では、89.0%の人が「そう思わない・どちらかといえばそう思わない」と考えており、「男性は仕事、女性は家庭」といった固定的な性別役割分担の考え方には反対しています。



## ● 男性も家事や子育てなどの家庭の責任を分担するべきだと思いますか？

【性別役割分担意識】

■ そう思う・どちらかといえばそう思う    □ そう思わない・どちらかといえばそう思わない  
■ 無回答



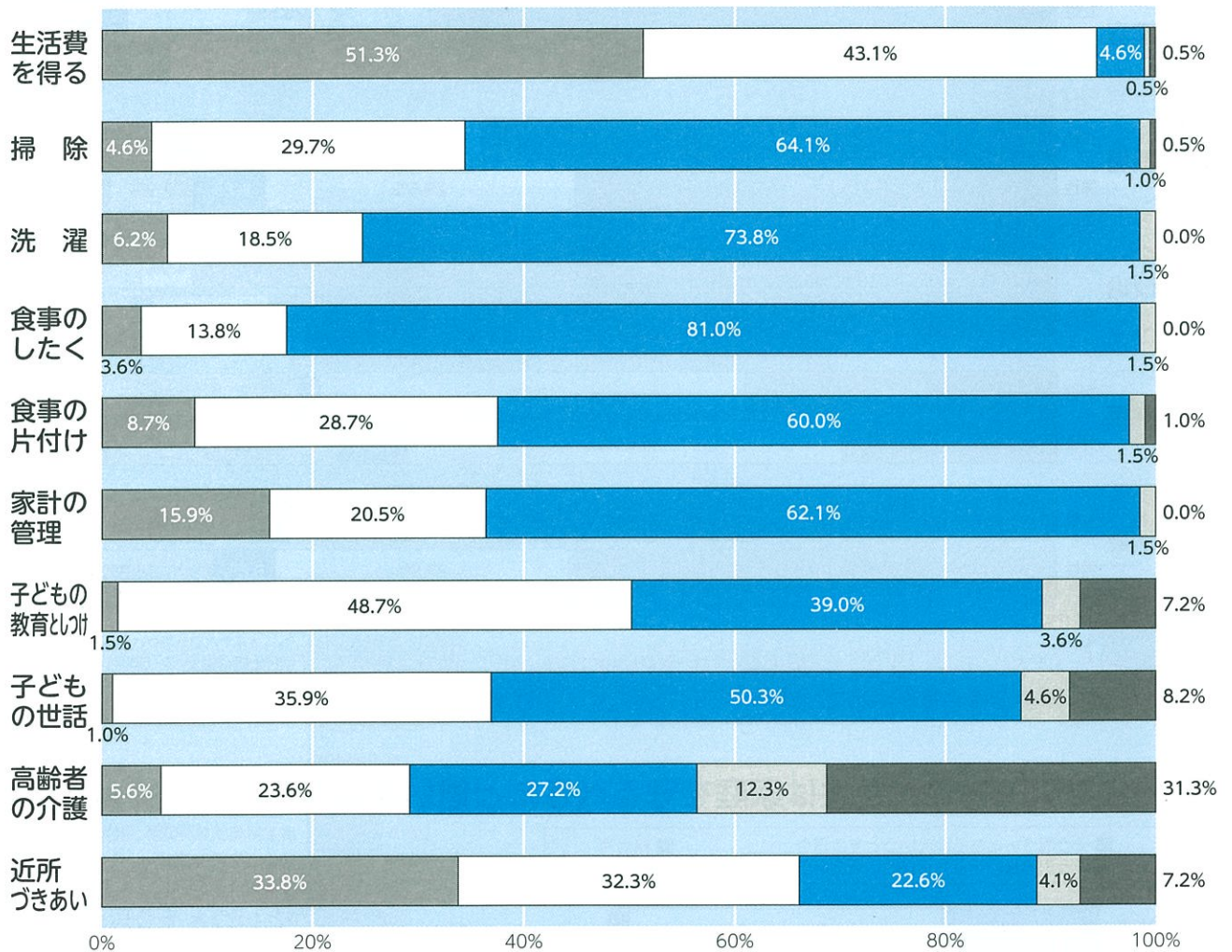
「男性も家庭の責任を分担するべきだ」と思う人は、男女ともに8割を超えています。

## ● 家事や子育てなど、主に夫婦どちらが担当していますか？

(就労形態が「共働きである」と回答された方の状況です)

【家庭における役割の現状】

■ 主として夫    □ 夫婦同じ程度    ■ 主として妻    □ その他    ■ 無回答



共働き世帯において、「子どもの教育とつけ」については「夫婦同じ程度担当している」と回答した人が5割程度でした。

しかし、共働き世帯であっても、「掃除」「洗濯」「食事のしたく」「食事の片付け」「家計の管理」「子どもの世話」といった家事や育児は「主として妻」が担っている現状がみられます。

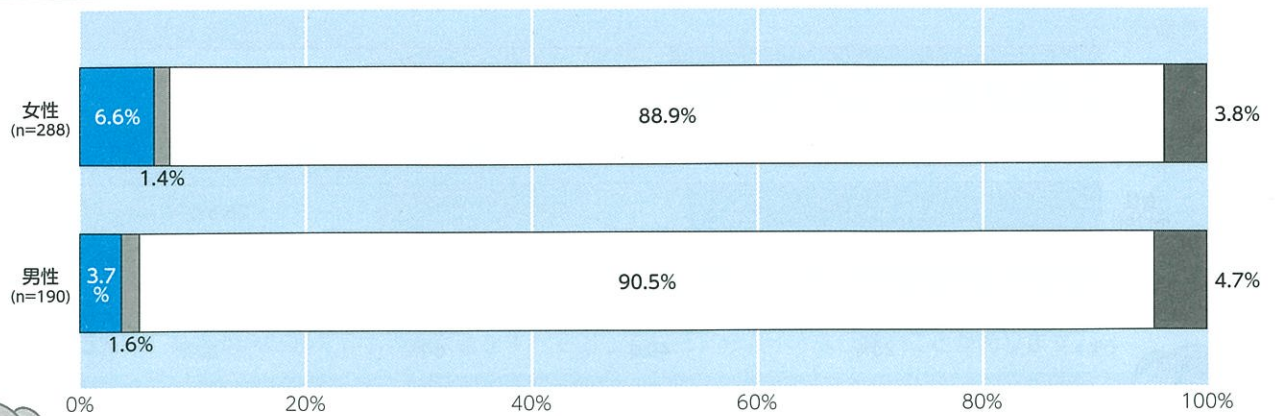
家庭における性別役割分担の意識は薄れてきているものの、現実には「家庭のことは女性が担う」といった従来からの性別役割分担は変わっていない実態が伺えます。



## ● 過去5年以内に、あなた自身に関してDVがありましたか？

【DVについて】

■ 自分自身が暴力を受けたことがある   ■ 自分自身が暴力をふるったことがある   □ ない  
■ 無回答

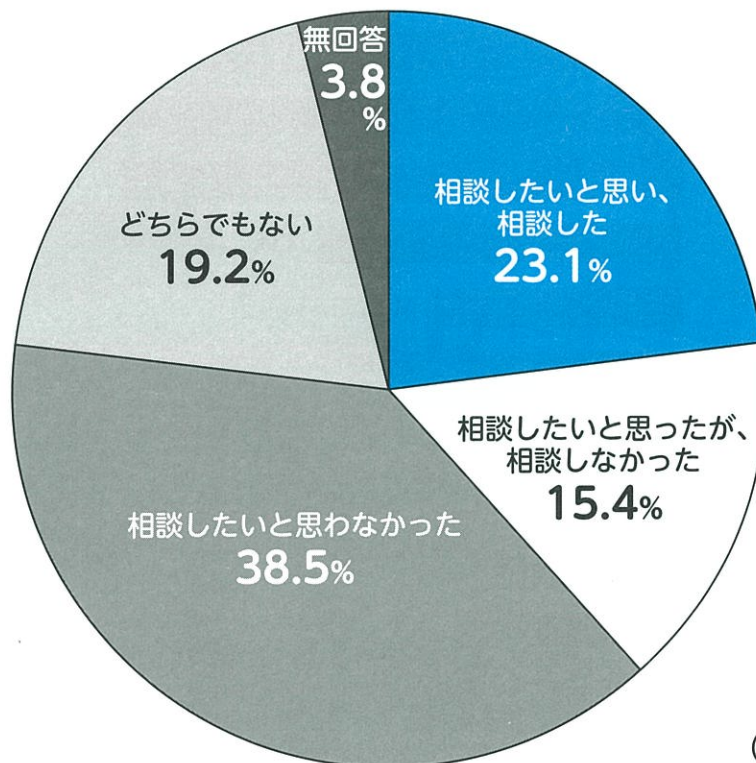


女性の「自分自身がDVを受けたことがある」の割合が6.6%となっています。また、女性の方が男性に比べて「自分自身がDVを受けたことがある」の割合が高くなっています。

## ● DVを受けたことについて、誰かに相談したいと思いましたが？

(「自分自身がDVを受けたことがある」と答えた方の状況です)

【DVについて】

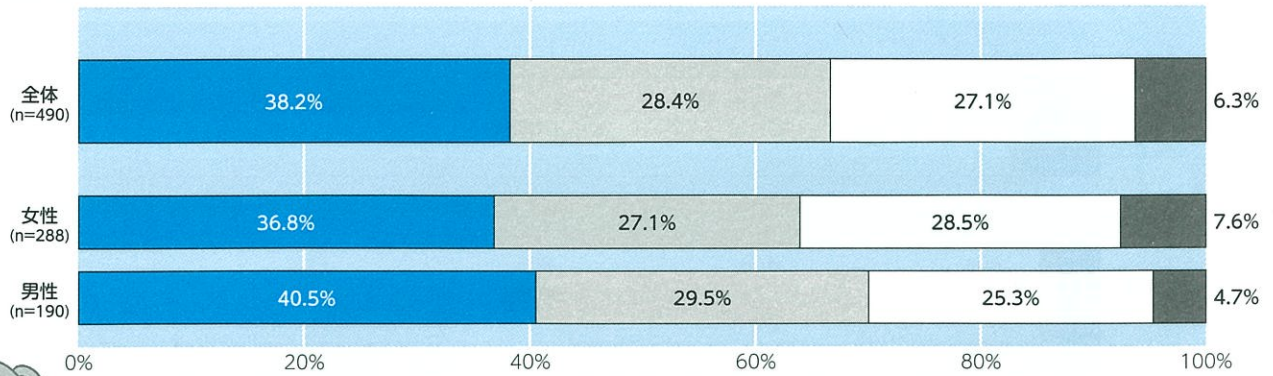
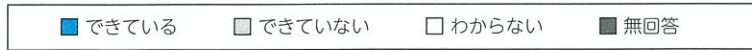


自分自身がDVを受けたことについて「相談したいと思いき、相談した」と回答した割合は23.1%でした。

一方、DVを受けたことがある人のうち、「相談したいと思ったが、相談しなかった」と「相談したいと思わなかった」を合わせた53.9%が「相談をしていない」という回答でした。

## ● あなたは現在、仕事と生活の調和がとれた暮らしができていますか？

【ワーク・ライフ・バランス】



全体では、仕事と生活の調和がとれた暮らしが「できている」と回答した割合が最も高く 38.2%となっています。男女別では、男性の「できている」の割合が、女性に比べて高くなっています。

## 今後の課題や希望

### ● 男女共同参画社会実現のために、市が力をいれるべきことは何だと思いますか？

(回答は3つ以内)

【行政の役割】

